

第17回全国ビルクリーニング技能競技会
愛知地区予選会実施要領（2021年）

（別添）

一般社団法人 愛知ビルメンテナンス協会

1 目的

第17回全国ビルクリーニング技能競技会が2021年11月に、また、中部北陸地区大会が2021年6月15日（火）に開催されるに当たり、愛知地区予選会を行い、中部北陸地区大会への出場選手を決定する。

2 日時

- ・予選会：2021年5月18日（火）8時40分～16時頃（各選手の競技順及び入退場の時間は、前日の抽選会で決定する。）
- ・選手へのオリエンテーション：2021年5月17日（火）15時30分～

3 場所

大成（株）今池研修センター2階（5/17、5/18両日とも）
名古屋市中種区今池4-3-23 大成今池ビル

4 競技構成

（1）出場選手

- ・愛知協会会員事業所に所属するビルクリーニング技能士（2020年度ビルクリーニング技能検定試験合格者（2021年3月発表）を含む。）であって、会員各社から選出された者（性別不問）とする。ただし、過去に開催された全国大会出場代表選手、ビルクリーニング技能検定委員及び補佐員並びに一般財団法人建築物管理訓練センター指導講師（いずれも過去に経験した者を含む。）は対象としない。
- ・予選会の出場選手定数は原則16名とし、出場申込者が定数を超えた場合は、事前抽選を行い決定する。

（2）競技内容

競技は、「弾性床材の表面洗浄床維持剤塗布仕上作業」とする。

競技は、A・B2面のコートで、選手2名が同時スタートで行う。

作業面積は、20㎡（4.0m×5.0m）の広さとし、標準時間は20分とする。

ア 作業工程

- ①作業準備 / ②除塵 / ③洗浄 / ④汚水取り / ⑤仕上げ水拭き（2回） / ⑥乾燥 / ⑦床維持剤塗布 / ⑧後始末

イ 作業動線

作業動線は、特に定めない。選手自ら工夫して行い、時間内に仕上げること。

（3）審査

審査は別に定める審査・採点項目に基づき行う。

審査委員は、一般財団法人建築物管理訓練センター指導講師を予定している。

5 表彰

審査の結果、成績上位者に賞品（メダル）を授与し表彰する（出場者全員に敢闘賞を授与する）。
なお、審査結果は翌19日（水）に発表することとし、表彰式は行わず、賞状等は郵送する。

6 その他

（1）成績上位の4名（予定）を中部北陸地区大会の代表選手とする。

ただし、その後の出場選手の不測の事態に備え、補欠を1名選出する。

（2）出場選手の心得等

出場選手に、予選会出場決定後、競技仕様及び競技上の留意点を通知する。

（3）開催に当たっては、御来場の皆様に感染症予防対策に御協力をいただくこととし、予め入退場の順番・時間の指定、付添い・応援者等の人数制限（1選手につき8名まで、事前申込制※）を行うとともに、その他の必要な変更・指示をお願いする場合がありますので御了承ください。

※ 付添い・応援者等の参加申込用紙は、出場選手が決定した後、所属会社宛てにお送りします。